

# 地域公共交通検討委員会だより

第2号 2023年3月

## 第1回3者協議が開かれました!

あすか野自治会の要望を受けて生駒市により設置の決定された、ひかりが丘線と生駒ニュータウン線のバス2路線の現状運行継続に向けた3者(市・奈良交通・自治会等)による協議の第1回が、2月15日に北コミュニティセンターはばたきで開催されました。

初回となる今回は3者の挨拶に続いてバス問題に関する幾つかの点についての討議の後、3者が2班に分かれて議論を行ないました。それぞれで、3者協議を実効性あるものにするための協議形式の確認や区間毎の乗客数等のデータの開示要請、市や住民から提案された具体的な利用促進案などが話し合われました。詳細は市ホームページで公表される予定です。

奈良交通は、市地域公共交通活性化協議会の委員でもある大西部長が参加されるなど積極的な姿勢をみせる一方、昨年11月再編案(大幅減便と東生駒止め)の導入を依然として希望していることが窺われ、このままですと来年の再編案実施が予想されます。また生駒市は具体的な利用促進案を幾つか提案したものの、自治会からの要望にも拘わらず協議の枠組を事前に十分詰めることを怠り、また住民の継続的参加を予定しなかったことなど、3者協議に実効性を持たせようとする意欲にやや欠ける感がしたというのが自治会参加者の印象です。

結局蓮会長による念押しもあり、今回提出された諸提案につき、3者で持ち帰って検討した上で次回協議に結果を報告することとなりました。このような形が整ったことは前進といえましょう。次回は今月末に開催予定です。

## 生駒市・奈良交通に対して利用促進案を提出しました!

3者協議の初回から利用促進案が議論される一方、特別委員会での議論を経た包括的な案を出したいという自治会の要望が容れられ、先月末に利用促進案を生駒市と奈良交通とに提出しました。これは生駒市・奈良交通・自治会それぞれですべきことを列挙したものです。具体的な内容は裏面に掲載しています(たくさんありますができるものからの実施でという趣旨です)。これまで生駒市は路線バスへの支援には県内の他市町村に比べると著しく消極的でしたが、この度の利用促進案が実施されるならば、それは生駒市の公共交通政策の大きな転換といえましょう。検討結果は次回の3者協議から示される予定です。

いつも使っているCI-CA定期券に追加負担なしで県内各地で使える(東生駒行なら奈良市中心部を全てカバーします)新しいタイプが登場しました! 詳しくは奈良交通ホームページ・案内所で

## 生駒市・奈良交通に提案した利用促進・収支改善手法一覧

### ・生駒市にお願いしたいこと

- ① まずは自治体から一職員の通勤に公共交通機関を利用
- ② 公共交通による通勤に取り組む事業者を入札時に加点・優良事業所の公表
- ③ 生駒駅周辺で買い物・飲食をした人に帰りのバス乗車券(当日限り)を贈呈
- ④ 奈良交通により企画された全線または生駒市内フリー切符を生駒市ふるさと納税限定返礼品とする
- ⑤ 生駒駅市営駐車場の値上げ(周辺私営と同額に)
- ⑥ 平日朝の生駒駅北口に至る市道へのマイカー流入禁止
- ⑦ イベントによる需要創出と市主催イベントでの自家用車流入禁止・臨時バスの運行
- ⑧ 公共交通機関沿線への居住誘導
- ⑨ 市による継続的な財政的支援制度の導入
- ⑩ 市内を走行するバスの購入補助
- ⑪ 沿線商店・飲食店・企業にバス車内広告出稿やバス停ネーミングライツの呼びかけ
- ⑫ 公共交通優先システム(PTPS)の導入
- ⑬ 小明寺垣内バス停への駐輪場の設置・図書館駐輪場のバス利用者への開放
- ⑭ バス停隣接商業施設駐車場・駐輪場のバス利用者への無料開放要請
- ⑮ 専らバス便のみの市施設でのイベントはバス時刻を意識して開催時間を設定
- ⑯ 市内事業所に対しノーマイカーデーの呼びかけ
- ⑰ シンポジウムの開催による市民・行政の交通問題の意識化と役割意識の醸成
- ⑱ 小中学校で生駒市の公共交通を考える出前授業の実施や公共交通利用促進パンフレットの配布
- ⑲ 生駒市転入者の転入届時にバス路線図やシーカ、奈良交通 HP を案内するパンフレットを配布
- ⑳ 全市施設での最寄りバス停の時刻表掲出
- ㉑ 市ホームページやいこまちでの公共交通利用の呼びかけ
- ㉒ 地域公共交通活性化協議会への参加は公共交通機関によることを協議会で申し合わせ

### ・奈良交通にお願いしたいこと

- ① バス乗り継ぎ割引の導入
- ② 末端区間で低額運賃の導入(生駒駅—東生駒駅 150 円、あすか野町内 100 円)
- ③ 土日祝日には大人に同伴する同居子供は 100 円(または 50 円)均一
- ④ 中学生向け夏休み乗り放題バスの復活
- ⑤ 沿線商店・飲食店とタイアップしてシーカ持参者に割引・併せて車内広告の勧誘
- ⑥ 事業所・高校に対する定期券の一括購入制度の導入
- ⑦ やまと号利用者に当日路線バス半額券配布の復活・再乗車時の 1%割引券配布・往復割引の導入
- ⑧ 奈良公園・西ノ京 1day pass の 100 円値上げ

### ・自治会が取り組むこと

- ① 利用促進運動(昨年 10 月中旬から実施)
- ② 夏祭りの景品に回数券を復活
- ③ 自治会行事(文化祭等)での貸し切りバス利用の復活
- ④ バス停時刻表の全戸配布(近隣では神功自治連合会等が実施)
- ⑤ バス利用に特典ある商店・飲食店の案内マップを作製し全戸配布
- ⑥ 市や奈良交通による上記施策を自治会でも回覧板等で積極的に広報
- ⑦ 公共交通問題に専門的に取り組む特別委員会を設置(昨年 11 月)